

2022年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2021年8月10日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

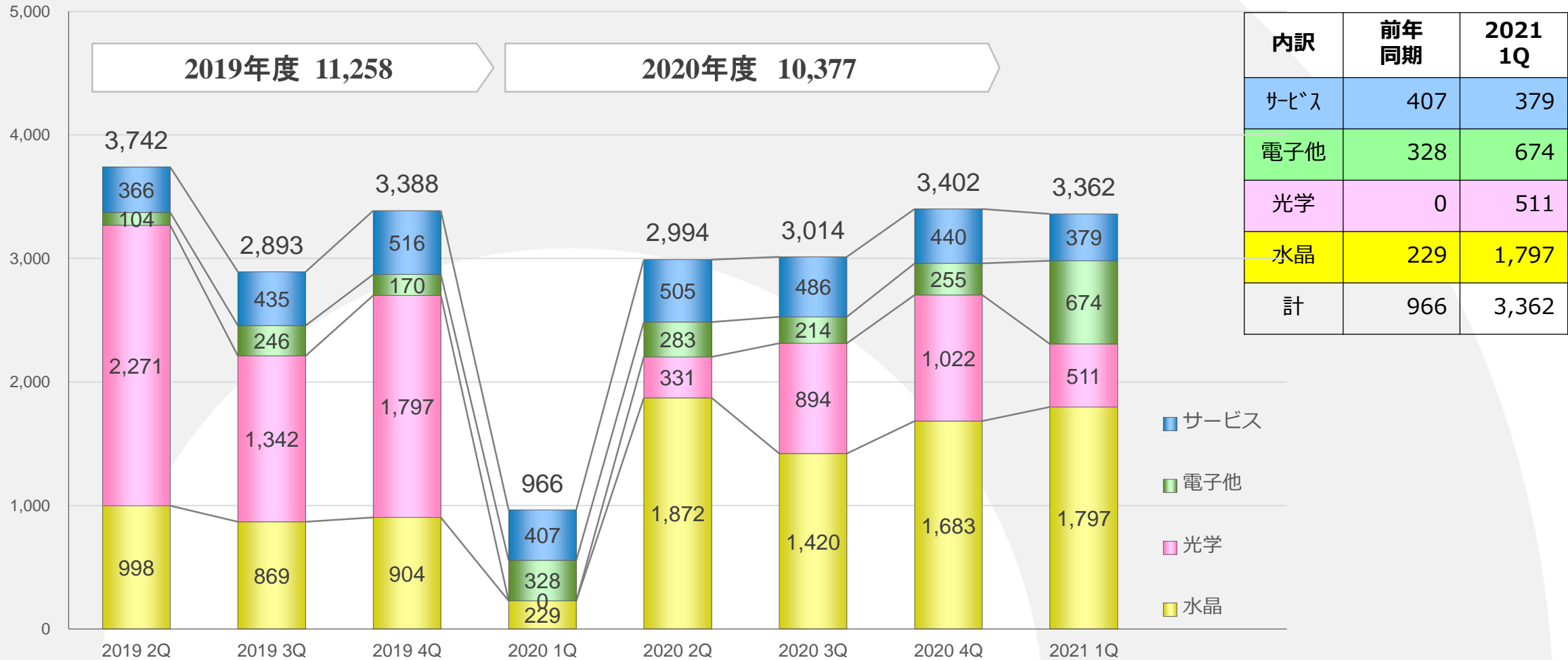
株式会社 昭和真空

証券コード：6384

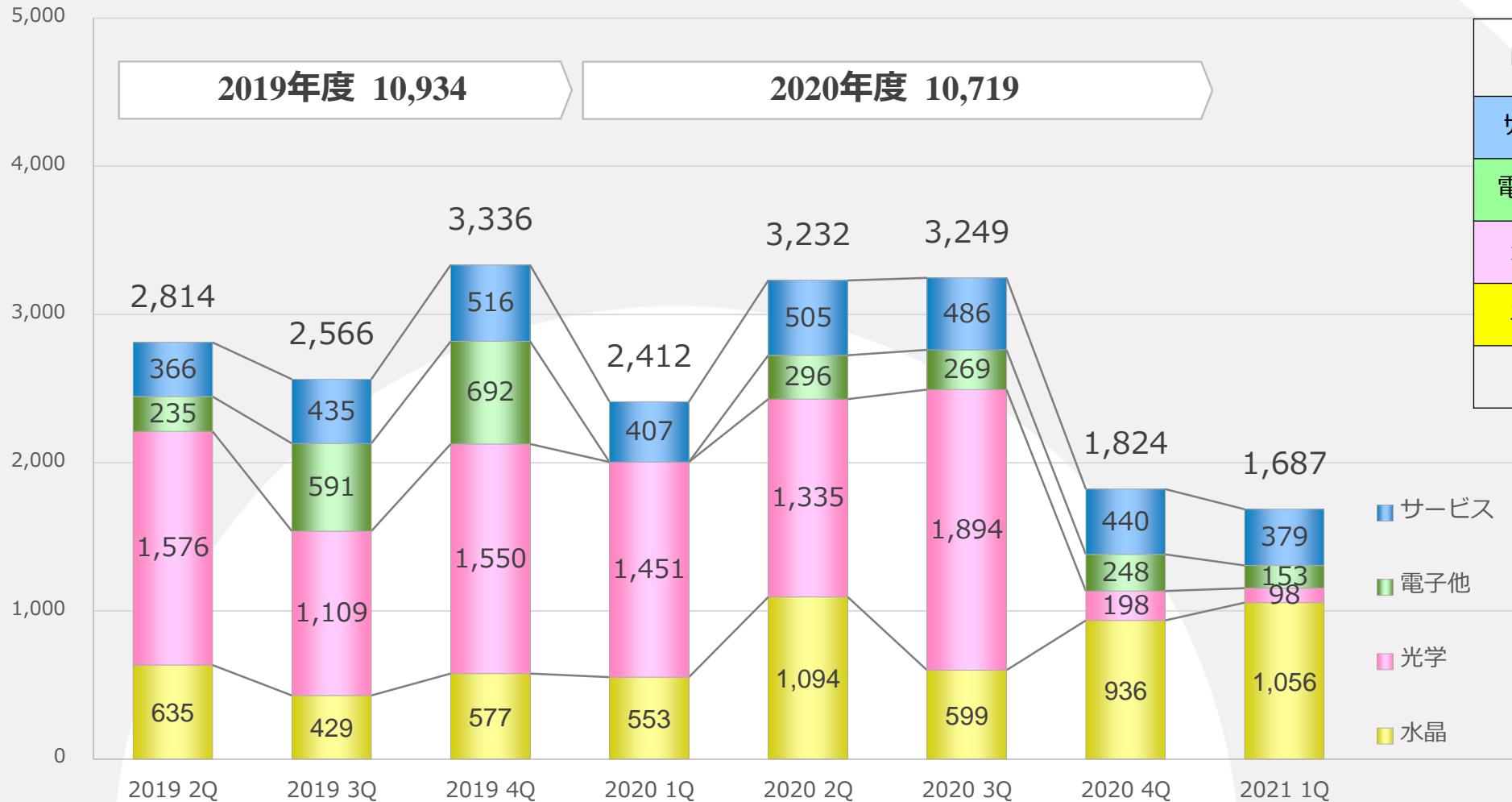
東証JASDAQ

(百万円)	2020年度		2021年度			
	1 Q 実績		1 Q 実績		対前年同四半期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	966	—	3,362	—	2,395	247.9%
売上高	2,412	100.0%	1,687	100.0%	▲725	▲30.0%
営業利益	333	13.8%	103	6.2%	▲229	▲68.8%
経常利益	338	14.0%	108	6.4%	▲230	▲68.0%
当期純利益	248	10.3%	71	4.2%	▲176	▲71.2%

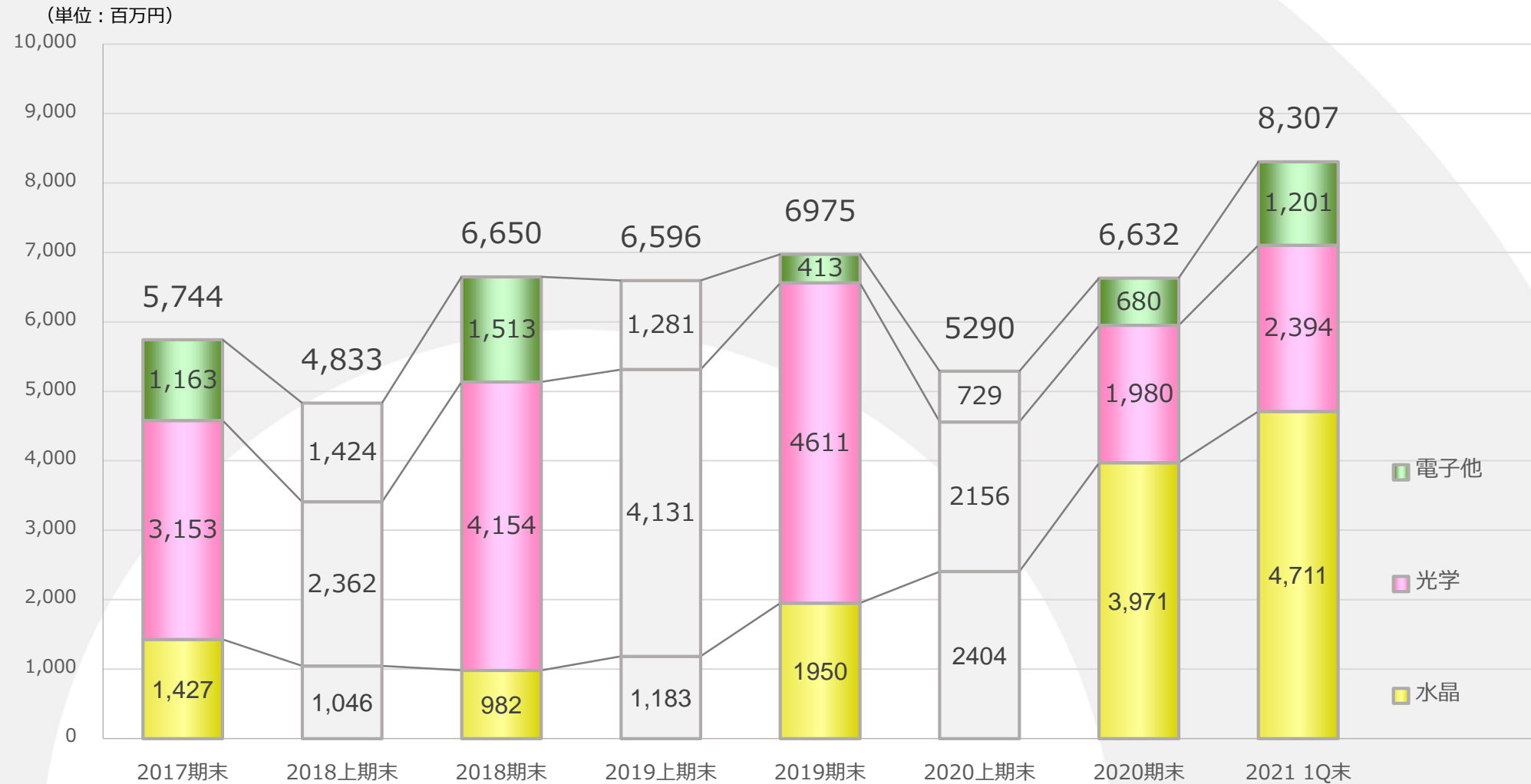
(単位：百万円)



(単位：百万円)



内訳	前年同期	2021 1Q
サービス	407	379
電子他	-	153
光学	1,451	98
水晶	553	1,056
計	2,412	1,687



1. デバイスメーカーの次世代電子部品への取組姿勢は継続、サンプル成膜・依頼実験に対応
2. 国内外の水晶デバイスメーカーの増産設備投資は活発に推移。
3. 光学デバイスメーカーの増産投資に係る引き合いはあるが設備投資決定に至らない案件あり。
4. 電子・その他分野については、新規市場の開拓に注力
5. 新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」）の影響により海外渡航など行動制限の継続等により、平時に比べ一部事業活動に制約
6. 受注済み案件の生産・納品に注力するも、感染症の影響や顧客の工場建設遅延などにより納品スケジュールが2Q以降に後倒しとなった大口案件あり。
7. 戦略装置の開発および市場投入に向けた取組み継続

業績の見通し及び今後の展望

(百万円)			上期 予想	下期 予想	通期 予想
	1Q 実績	2Q 予想			
売上高	1,687	4,813	6,500	5,500	12,000
営業利益	103	672	775	542	1,317
経常利益	108	656	764	540	1,304
当期純利益	71	464	535	378	913

前回発表（2021年5月10日）からの変更はございません。

1. 戦略装置の開発と市場投入（各分野）
2. 顧客との共同開発の実施と成果の実現
3. 柔軟な生産体制と生産効率向上による着実な納品
4. 品質管理体制の強化と予防的品質管理の確立
5. 海外子会社との連携強化（生産能力・据付業務の強化等）
6. 感染症への対応（継続実施）
 - 地域社会、取引先、従業員への安全確保、生産体制の整備等

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.